

# ガラス・ 建築時報

2016年(平成28年)1月10・17日合併号(毎日曜日発行)

コーティング協

## 公益社団法人目指す コーティングを産業に



友成和史会長

自動車用ボディーコーティング業者などで組織する日本コーティング協会(友成和史会長)は1月8日、大阪市中央区の大成閣で総会と新年賀詞交歓会を開催。今年は公益社団法人の設立を目指し、体制づくりを進めて

いくことを決めた。賀詞交歓会であいさつした友成会長は「今年の展開は公益社団法人にするということも目標の一つで、国際オートアフターマーケットEXPOにも出たい。コーティング業界をコーティング産業にしたという気持ちで取り組んでいく」と述べ、協力を呼び掛けた。

総会では今年の方角性について話し合い、一般社団法人から公益社団法人への移行に向けた準備期間と位置付け、準備を進めていくことを確認。3月16日から3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催される「国際オートアフターマーケットEXPO2016」に出展し、一般消費者やコ



コーティング

発行所  
株式会社 時報社  
編集兼印刷 発行人 吉川 博信  
本社 大阪市中央区上町1-13-18  
TEL.06(6763)3581(代) FAX.06(6763)3585  
東京編集部 東京都大田区大森北4-12-3  
TEL.03(3761)9962(代) FAX.03(3761)9968  
購読料前金 送料・税共 一年12,960円 一部324円  
<http://www.jihosha.com>

賀詞交歓会の様子



ーティング業者にPRする。友成会長は「コーティング協会は3期目を終え、決算もいい数字が出る。

た。皆さんの会費の中からオートアフターマーケットに出ようという力が出てきたのは大きなことだ」と述べ、「全国にはコーティング協会を待っている人がいるというところを実感している。メンバーは一生懸命やっております、いつか花を咲かせたい」と期待感を示した。

これまで自動車用ボディーコーティング業界は下地処理の技術や仕上がりの品質を客観的に判断する基準がなかった。熟練技術者と経験の浅い技術者では仕上がりに差があるが、同じような料金を請求されているケースがある。

同協会は業界の統一した技術・品質・知識の基準を定め、コーティング事業者が消費者に対して良いサービスを提供することを目的に、2014年3月から独自の技能検定を実施している。昨年6月には名古屋港区のポートメッセなごやで1級試験を初開催。技能検定の認知度を拡大させることで、一般消費者に有資格者と無資格者の違いを浸透させ、コーティング市場の拡大や専門業者の地位向上、差別化を図る。